

令和2年度 第5回高山市教育委員会臨時会議事録

1. 日 時 令和2年5月13日（水） 午後2時30分から
2. 場 所 高山市役所 201会議室
3. 出席者 委員会 中野谷教育長、針山委員、打江委員、長瀬委員、白田委員
事務局 北村教育委員会事務局長、下屋教育総務課長、下垣内学校教育課長、北野学校給食センター所長、教育総務課 新家
4. 欠席者 委員会 野崎委員
5. 署名者 打江委員

午後2時30分開会

- 中野谷教育長 本日の委員会は、出席者5名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、定足数に達していますので、成立しております。ただ今から、令和2年度第5回高山市教育委員会臨時会を開会いたします。
- 中野谷教育長 会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、「打江委員」を指名いたします。
- 中野谷教育長 それでは次に、日程第1、協議3「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開について」を議題といたします。
事務局より説明願います。
- 下垣内学校教育課長 <資料に基づき説明>
- 中野谷教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。
- 白田委員 A L Tによる英語学習番組、であい塾による国語の音読番組、図書指導員によるブックトークはどれもよかったと思います。また、C A T Vでの先生からの応援メッセージについてもそれぞれの学校のカラーが出ていました。
- 針山委員 これらの番組等についての周知はどのように行っていますか。
- 下垣内学校教育課長 学校から保護者にメールでお知らせしています。
- 針山委員 C A T Vやユーチューブで英語授業を視聴できる環境はどれくらいの割合で整っていますか。
- 下垣内学校教育課長 およそ8割の児童生徒が視聴できる環境となっています。

- 長瀬委員 学校が用意した支援に自分から手を挙げるができない子どもに対して、十分な支援はできているのでしょうか。
- 下垣内学校教育課長 自分から言ってこない子どもに対しては、個別に声をかけるなど対応しているところです。
- 中野谷教育長 次に、再開の方針についてご質疑はございませんか。
- 打江委員 6月1日からの分散登校の方法はどのように行う予定ですか。
- 下垣内学校教育課長 一つの教室で20名以下となるよう、各学年を2つのグループに分け、登校日を交互にして終日授業を行う予定です。
- 針山委員 岐阜県はコロナ感染症対策の特定警戒都道府県に指定されていますが、飛騨地域ではまだ感染者が出ていません。また、他県では、前倒して学校を再開している地域もあります。各種行事の縮小や休校の長期化により、家庭の疲弊も相当なものとなっています。こうしたことから、学校再開においては、分散登校を待たず早期に一斉登校に切り替えていくべきではないかと思います。緊急事態であることを踏まえ、様々な知恵を絞った対応をしていく必要があると思います。
- 中野谷教育長 市としては一日も早い一斉登校を実現したいという思いはありましたが、県としては県下で足並みをそろえて向かってほしいということでありました。なお、分散登校については、小中学校それぞれの最高学年に当たる小学6年、中学3年に対し、学校再開に向け、学校生活におけるコロナウイルスの感染予防対策について十分理解してもらおうという目的もあります。
- 打江委員 飛騨地域では今のところ発症者はいませんが、いつ感染者が出るとも限りません。子どもたちにとっては、ストレスが溜まっているとは思いますが、学校の本格再開に向けた心の準備や衛生管理体制の確保の期間も必要です。分散登校期間は、こうした子ども達が通常の学校生活を取り戻していく準備期間となると思います。
- 北村教育委員会事務局長 県によると、飛騨地域は感染者が出ていない地域ではありますが、一方で医療体制も脆弱であることから、一度感染者が出た場合には危機的な状態になってしまうとのことです。県の要請に従った対応を取らざるをえないと考えています。
- 中野谷教育長 高山市白川村音楽会については、従来のような方法での開催は難しいと考えていますがいかがでしょうか。
- 打江委員 新型インフルエンザが発生した際にも中止になったと記憶しています。

- 長瀬委員 私も難しいと考えています。
- 白田委員 合唱を練習すること自体に問題がないのであれば、映像等で発表するということも考えられると思います。
- 北村教育委員会事務局長 県のガイドラインによると、音楽の歌唱指導は年度の後半に実施することとなっています。
- 下垣内学校教育課長 国の基準においても、密閉状態での歌唱指導等についてはリスク高いため、行わないこととされている指導内容の一つとなっています。
- 針山委員 私は、音楽会開催時期の状況によって判断することとなると思いますが、個人的には開催させてあげたいという思いはあります。
- 中野谷教育長 音楽会の開催については、今後校長会等と意見交換をしながら検討させていただきます。
- 中野谷教育長 前期と後期の区切りについては、当初、前期の終業を10月12日（月）、後期の始業を10月13日（火）としていましたが、10月9日（金）に終業式を行い、土日を挟んで後期を始業できるようにするため、前期の終業を10月11日（日）、後期の始業を10月12日（月）とさせていただきたいと思います。
この件については、次回の教育委員会において学校規則の改正議案として提案させていただきます。
- 中野谷教育長 次に、長期休業日の短縮及び土曜授業の実施についてご意見をいただきたいと思えます。
- 打江委員 これら以外に平日一日当たりの授業時間を増やす予定はありますか。
- 中野谷教育長 その予定はありません。
- 針山委員 必要時間数を確保するために検討した上で設定されたものであり、この方向でよいと思います。
- 長瀬委員 児童生徒を第一に考えた対応をとる一方で、教職員の働き方改革についても十分配慮して進めていただきたいと思います。土曜授業は本来の出勤日以外の勤務であり、先生の努力の上に成り立っていることについても保護者等に情報発信していただきたいと思います。
- 針山委員 部活動の再開の動きについては、どのようになっていますか。

- 中野谷教育長　　今のところ県の具体的な方針は出ていませんが、6月の中旬までは部活動は実施しないこととなる予定です。
- 白田委員　　土曜授業のために出勤した場合、その後の勤務日で振り替えて休暇を取得することとなりますが、消化できる見込みは立っていますか。
- 下垣内学校教育課長　　長期休業中に消化することで対応できる見込みです。
- 打江委員　　学校給食の日数については、長期休業の短縮によって最終的にはどのような見込みですか。
- 北野学校給食センター所長　　臨時休校の長期化に伴い、本来の長期休業期間中に給食を提供することとなっても、例年より給食提供日数は減少する見込みです。
- 長瀬委員　　オンライン授業に対応できるICT教育の環境整備についてもこれまで以上に力を入れて取り組んでいってほしいと思います。
- 北村教育委員会事務局長　　オンラインによる双方向の授業は難しいですが、教師が行う授業を録画したものをホームページに掲載し、児童生徒がそれを見て学習するということは可能と考えています。なお、インターネット通信環境が整っていない世帯が約2割ありますので、今回のような休校措置をとった場合の学習支援について検討する必要があります。
- 白田委員　　高校でもオンライン授業を行っており、授業の映像を配信しているそうですが、解からない部分を巻き戻して見るなど自分のペースで学習できる一方で、やる子とやらない子の差が出てくるということも課題としてあるようです。
- 針山委員　　分散登校時の給食はどのようなになりますか。
- 北野学校給食センター所長　　給食の提供については、5月中の分散登校時は午前中の登校であることや、材料調達業者の対応状況を踏まえ、6月1日からとしています。
- 打江委員　　学校でのマスクや消毒液など感染予防に必要な消耗品は十分にありますか。
- 下屋教育総務課長　　消毒液などについては発注し順次納入しています。マスクについても在庫状況を確認し、不足するところには学校間で調整しているほか、給食センターで布マスクを作り配布するなどして対応しています。
- 針山委員　　非常勤講師の確保や専門的アドバイザーの設置について県に要望するとのことですが、実現する可能性はあるのでしょうか。

- 中野谷教育長 県によると、非常勤講師の時間数を拡大することや、退職した教員を会計年度任用職員として採用し学校に配置するという事は、制度上可能であるとの見解でした。
- 長瀬委員 学校再開に伴う対応に係る校長会の要望については、可能な限り応えるよう努めていただきたいと思います。
- 針山委員 経済状況が厳しい家庭やDVが疑われる家庭に対する支援についてももしっかり行っていただきたいと思います。また、今後国や県において緊急事態宣言を緩和する動きが出るなど状況が変わった場合は、その状況に応じた速やかな対応をお願いします。
- 中野谷教育長 ご質疑も尽きたようですので、以上で質疑を終結いたします。
- 中野谷教育長 それでは以上を持ちまして、本日の議事日程が全部終了いたしましたので、本日の会議を閉じ、令和2年度第5回高山市教育委員会を閉会いたします。

午後4時00分閉会